

とちぎ県民のおしゃれ度

～身だしなみに気配り～

おしゃれは、個人のそれぞれの感覚（センス）によるため、一概に定義をすることはできません。辞書には、「みなりや化粧を気のきいたものにしようとしてとめること。」とあり、身だしなみに気を配ることもおしゃれの一環ではないでしょうか。

では、栃木県民のおしゃれ（身だしなみ等）について全国消費実態調査からみると、ヘアドライヤー、くし、シャンプー等が分類されている理美容用品の消費支出は全国3位で、その内訳で消費支出の大半を占めている化粧品は全国4位となっています。

被服及び履物は全国7位となっており、その中の下着類（男女を含む）では全国1位です。また、シャツやセーター類でも全国1位です。

浴用・洗顔石鹸は全国5位であり、他にも他の被服に分類される帽子・ネクタイ・靴下等や理美容サービスに分類される温泉・銭湯入浴料、理髪料及びパーマ・カット代でも全国上位の消費支出となっています。

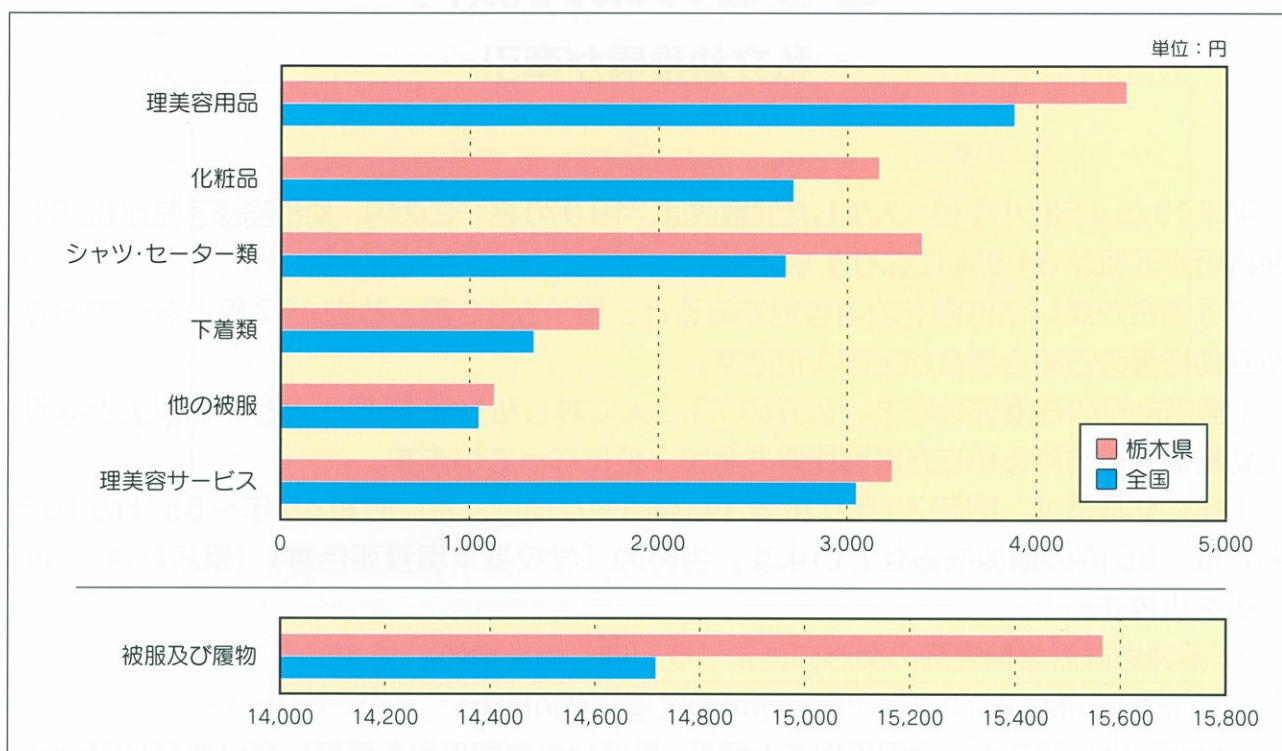
平成18年社会生活基本調査の結果によると、入浴、化粧及び洗顔等（身の回りの用事）に費やす1日の平均時間が、本県の女性は全国平均より6分長い1時間31分で全国1位です。また、男性は全国9位で、実際の行動時間も長いことがわかります。

このように県民は、目立たないところにも気を配り、おしゃれを楽しんでいます。

指 標 名		指標値	順位	全国
1	理美容用品(ヘアドライヤー、くし、シャンプー等)	4,477円	3位	3,899円
2	化粧品	3,173円	4位	2,716円
3	被服及び履物	15,569円	7位	14,715円
4	シャツ・セーター類(男女・子供用含む)	3,393円	1位	2,674円
5	下着類(男女・子供用含む)	1,680円	1位	1,337円
6	他の被服(帽子、ネクタイ、靴下等)	1,124円	7位	1,045円
7	理美容サービス	3,231円	10位	3,050円
8	身の回りの用事にかかる時間(女性)	1時間31分	1位	1時間25分

※1～7平成16年全国消費実態調査〔二人以上・全世帯〕（総務省統計局）、8平成18年社会生活基本調査（総務省統計局）

図1 本県と全国の項目別支出額比較



※平成16年全国消費実態調査〔二人以上・全世帯〕(総務省統計局)

表1 「被服及び履物」購入金額の上位品目

指標名	全国順位(男性)	全国順位(女性)
セーター	2位	3位
ワイシャツ・ブラウス	5位	5位
下着類	3位	1位
婦人用スラックス	—	5位
靴下	6位	3位
背広服	6位	—
スカート	—	6位

※平成16年全国消費実態調査〔二人以上・全世帯〕(総務省統計局)

トピックス

— 地域差物価指数 —

消費支出が多いのは、「物価が高いからではないか。」と思われるかもしれませんが、各地域間の物価水準をはかる目的で作成されている消費者物価地域差指数をみると、本県の衣類や美容に関する物価は、全国平均を100とした場合、理美容用品が97.0、被服及び履物95.7、シャツ・セーター類92.3、下着類93.8、他の被服93.5、理美容サービス100.7となっており、物価は決して高くありません。

※平成14年全国物価統計調査(総務省統計局)